

診療支援部 歯科衛生部門

歯科衛生部門 稲野辺 紫 巳

こんにちは。診療支援部 歯科衛生部門の稲野辺紫巳です。私は口腔生命福祉学科を卒業し、新潟大学医歯学総合病院に入職しました。また、社会人大学院生として医歯学総合研究科 口腔生命福祉学専攻博士前期課程を卒業しました。学生の頃から文章を書くのは苦手で、まさか原稿の依頼がくるとは思ってもみませんでした。歯科衛生部門については、今まで先輩方がすばらしいお話をしているので、私自身の話をしようと思います。興味ないよと言わずに最後までお付き合い頂けたら嬉しいです。

私の学生時代は、あまり目立たないようにしていましたが、やんちゃなところもあり、先生方にはとてもお世話になりました。進路を考え始めた時、テストのための勉強しかしていなかった私は、就職することに不安を感じました。歯科衛生士として自信をもって働いていくためにもっと勉強しなきゃいけないと思いました。もっと早く気づくべきでした。

大学院への進学を決め、病院勤務1年目は4ブロック（小児・矯正歯科）に配属になり、優しく育てて頂きました。2年目には3ブロック（主に顎関節・インプラント）に異動になり、今現在もビシバシ育てて頂いています。私は最年少だったこともあり、先輩方には甘えに甘えてきました。今では勤務4年目で先輩になりました、と言いたところですが、いまだ最年少です。まだまだ先輩方から知識を吸収していこうと思います。

大学院の研究テーマは配属になった顎関節に関する内容に決めました。この選択は私が変わる大きなきっかけになったと思います。顎関節症に関してはなんの知識もなく一からのスタートでしたが、なんとかやり遂げることができました。大学院を卒業した今でも、研究を続け、顎関節治療部の先生方にお世話になっています。

私は、病院に初めて勤務したときに、わからないことがたくさんあることをとても恥ずかしく思っていました。今ではわからないことがあるとワクワクします。研究を通して、新しい知識を得ること、学ぶことがとても楽しいと思えるようになりました。先生方、先輩方のご指導のもと恐るべき成長を遂げています！今後もさらなる進化を遂げるため勉学に励んでいきます。

歯科衛生部門の末っ子、稲野辺を今後ともよろしく願います！



自己紹介

歯科衛生士 本間 しのぶ

歯科衛生士の本間しのぶと申します。

平成24年に入職後、旧外来棟の予防歯科に半年、ブロック4に約1年、その後ブロック3へ配属になり、現在に至ります。

新潟大学歯学部は衛生士学校の学生だった20年前に臨床実習でお世話になりました。当時の実習先だった小児歯科、矯正歯科外来での実習が本当に楽しくて、今でも甘酸っぱい青春の思い出です。黄色い実習着の私たちは先生方に、「ヒヨコちゃん」と呼ばれていました。月日が流れるのは早いもので、世間ではベテランと呼ばれてしまうアラフォーです。本年度は、歯科衛生士室研修係のリーダーなどを任されています。



研修係とは、歯科衛生士の新採用者に新潟大学病院歯科外来で行うメンテナンスの基礎研修、内外講師をお招きしての研修会の企画などを行います。また、歯科衛生士のスキルアップを図る為、外来ブロックごとにテーマを決め研修を行い、得られた成果を年度末の歯科衛生士の連絡会にて報告するブロック研修を行っております。

それまでパソコンなど殆ど触ったこともなく、USBって何?のアナログ人間の私にとって、

メールでのやり取りやパワーポイントを使っただのスライド作りがどれほど大変なことであったか…ご想像がつくと思います。皆様のお力添えがあったからこそ、何とか発表までこぎつけることが出来ました。そんな私も今では立派なアップルユーザーです(笑)。

家では10歳と4歳の男の子のママで、2人とも今は「名探偵コナン」に夢中です。黒の組織との戦いで寝るまで騒がしいので、我が家のテレビの音は殆ど聞こえません。(ちなみに赤井さんのファン) そんな子供達ですが、私の楽しみの2時間サスペンスの時間だけは努めて静かな遊びをしてくれています。しかし、犯人が明かされるドラマ最大の見せ場には抗いがたい睡魔に襲われ、犯人と動機がわからないままでいつも消化不良な思いをしています。もう1つの息抜きは、同僚の衛生士さんと大好きなカシスオレンジのグラスを片手に語り合う事ですが、ピッチの速いお姉様方にはいつもかないません。

最後になりますが、今後も外来スタッフの一員として、患者様と先生方の気持ち良い環境作りに邁進したいと思っております。至らないところも多々あると思いますが、どうぞ宜しくお願いします!

